

平成15年分境税関支署管内貿易概況によると、境税関支署管内の輸出入総額は、776億6200万円（△0.4%）であった。

輸出額は、363億7,700万円（1.2%）であった。特に輸出総額の7割近くを占める「鉄鋼」は251億9,300万円（5.0%）と増加した。

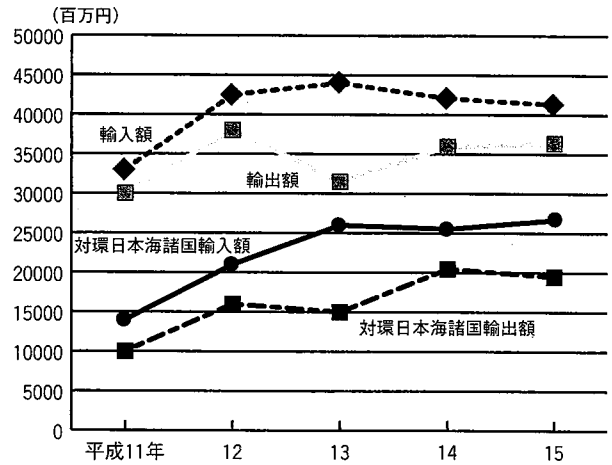
輸入額は、412億8,500万円（△1.8%）であった。特に「重油」が22億1,200万円（393.7%）と大幅な伸びを示したが、「ウッドチップ」が84億8,700万円（△13.1%）、「木材（原木）」は49億4,500万円（△7.4%）と減少した。

上記のうち環日本海諸国の貿易額は、輸入額が増加したものの、輸出額は減少したことにより、総額では461億3,700万円（0.4%）となった。

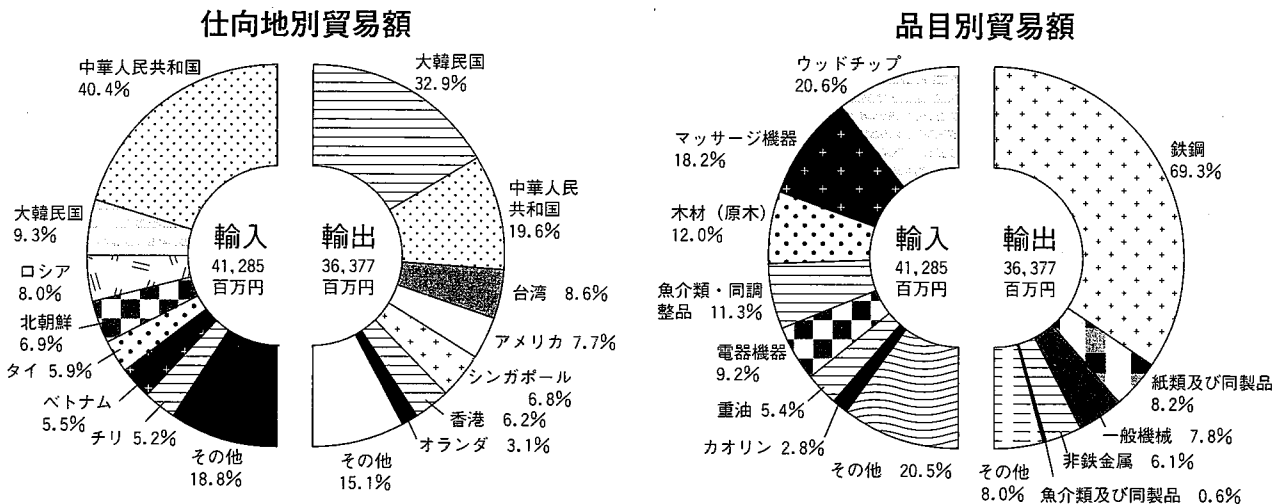
対象地域別に見ると、輸出では韓国、中国、台湾、輸入では中国、韓国、ロシアが上位であり、特に輸出においては輸出総額の32.9%を韓国が、輸入においては輸入総額の40.4%を中国が占めている。

※（ ）内は前年比増減

境税関支署管内貿易額の推移



境税関支署管内輸出入貿易額（平成15年）



境税関支署管内貿易額の推移

単位：百万円

項目	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
輸出額	30,188	37,748	32,028	35,952	36,377
輸入額	32,907	42,401	44,028	42,056	41,285
輸出入総額	63,095	80,149	76,056	78,008	77,662
うち対環日本海諸国					
輸出額	10,063	16,164	15,205	20,462	19,480
輸入額	13,383	21,328	26,133	25,512	26,657
輸出入総額	23,446	37,492	41,338	45,974	46,137
外国貿易船入港隻数	776隻	878隻	820隻	949隻	958隻

資料出所：境税関支署管内貿易概況